

子ども読書活動推進計画 諸事業概要（H29年度上半期ベース）

1 ブックスタート事業

（1）目的

赤ちゃんと保護者が絵本を通して触れ合い、乳幼児期に本に親しむ家庭環境を作るための読書活動を支援する。

（2）事業概要

ア 対象：市内在住の誕生日が2歳になる翌月までの子

イ 中央図書館：乳幼児向けおはなし会（毎月第1木曜及び第3土曜）で読み聞かせの実演、乳幼児絵本の案内、ブックスタートパックのプレゼント配付（絵本1冊、おすすめ絵本リスト、コットンバッグ）を実施

ウ 健康推進課（保健センター）：3～4か月児及び1歳6か月児健診、10～11か月児相談時に案内チラシ配布及びポスター掲示

エ 広報：中央図書館の館内掲示、市広報、市及び図書館ホームページにて周知

オ 参加人数9月末（乳幼児向おはなし会参加数、リピーターを含む）787人
うちブックスタートパック配布対象者数 199人



ボランティアによるおはなし会

2 学校連携事業

(1) 目的

学校図書館と中央図書館の連携及び協働体制の強化・充実を図り、子どもたちの読書活動を推進する。

(2) 事業概要

ア 通常業務

図書の貸出返却、レファレンス、書架整理、館内レイアウト変更、図書資料装備及びコンピュータへのデータ登録、テーマ展示、読書記録及び督促業務、学習のための資料準備、読み聞かせの本準備、新学期図書室使用案内等

イ 読書指導

おはなし会、ブックトーク、ストーリーテリング、必読書の企画及び選定等

ウ 図書の選定及び廃棄

エ ボランティアとの連携

定例会、打ち合わせ、朝の読み聞かせに参加

オ 児童委員会及びクラブ活動

委員会に参加、クラブ活動への資料提供

カ 学習のための資料提供

中央図書館の本を団体カードで貸出

キ 学校図書室の利用カード作成

ク 学校への図書貸出冊数(1学年につき500冊まで180日間)

約6,000冊

ケ 中央図書館でのおはなし会

7月実施:参加者 ストーリーテリング53人、ブックトーク29人



学校での読み聞かせ

3 児童館連携事業

(1) 目的

児童館と中央図書館の連携を図り、児童館図書室を充実するために本に親しみやすい環境づくりを行う。

(2) 事業概要

- ア 図書室内状況把握及び児童館職員との打ち合わせ
- イ 図書室の除籍本選定
- ウ 室内レイアウト変更によるリニューアル作業
- エ 中央図書館からの団体貸出

(3) 団体貸出の貸出本の入替え及び書架整理

- ア 南児童館（200冊）



- イ 下山児童館（200冊）

(4) リニューアル

- ア 対象：上郷児童館
- イ 作業内容：古い図書の廃棄（約1,500冊）、全図書を対象年齢に適した順に配置換え、中央図書館から新しい本の配置（500冊）

4 サービス拠点

中央図書館から、次の箇所に広域的サービスを展開している。

(1) 児童館

市内に6館。連携事業として、児童館の規模に合わせて中央図書館から200～500冊の児童書を貸出。定期的に入れ替え。

(2) 小中学校

連携事業として、嘱託員司書の派遣や、相当量の図書を貸出。また小学校内の放課後児童教室や独立施設の適応指導教室にも児童書を貸出している。

(3) 館外ブックポスト

2か所(西小校区共生ステーション、福祉の家)。既存施設の一角に、本の返却用のブックポストを設置。2日に一度回収。寄贈文庫本を無料配布。

